

取扱説明書

モタロウ ホイール balans ー

注文コード:27261134

このたびは、ホイール balans ーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みになり、正しく安全に組立作業を行ってください。組立て後は本書の使用方法をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。



注意

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

■ 組立時・ご使用上の注意

【はじめに】

誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、製造者および販売者は一切の補償、責任を負いません。また、組立構成部品以外の分解や改造は、絶対に行わないでください。



警告

- 商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、けがや破損のおそれがあります。
- 本製品はホイールのバランス確認を目的に作られています。それ以外の使用用途を想定していません。本来の使用用途以外や、乱暴な取り扱い方をすると、けがや故障、破損につながるおそれがありますので絶対にしないでください。
- 組立及び使用するときは、次のことを必ずお守りください。
 - ◆作業場所は常に整理整頓し、障害になる物は置かないでください。けがをする原因になります。
 - ◆可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
 - ◆けがを防止するために作業手袋、作業着、安全帽、安全靴を着用し、場合により防塵マスク、耳栓などの安全保護具を着用してください。
 - ◆作業に適した衣服を着用してください。全身にゆとりのある衣服やネックレスなど装飾品の着用は、引っ掛かったり、巻き込んだりなどして思わぬ事故やけがの原因となり危険です。また、頭髮が巻き込まれないようにしてください。
 - ◆回転部、可動部に手や指を入れないでください。けがをする原因になります。
 - ◆ボルトやネジは確実に締めてください。ゆるんだまま使用すると、変形や破損、転倒によりけがをするおそれがあります。
 - ◆作業員以外は作業場に近づけないでください。特にお子様にご注意ください。けがをする原因になります。
 - ◆雨が降っている中での作業や、濡れた場所での作業は行わないでください。転倒により、けがや破損のおそれがあります。
 - ◆床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。転倒により、けがや破損のおそれがあります。

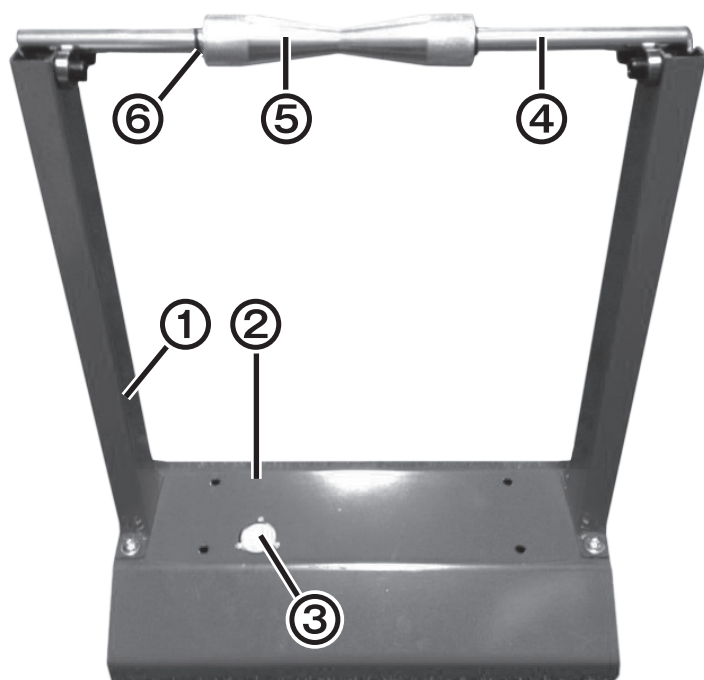


注意

- 組立及び使用するときは、作業場所の換気を行い、通気の良い環境で行ってください。
- 高温、直射日光下、作業周辺温度が40℃を超える環境での使用は避けてください。
- 作業前に組立部品が全て揃っていることを確認し、各部に錆、傷、損傷がないか確認してください。
- 指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損するなど思わぬ事故の原因になります。
- 本製品の使用前には必ず、各部の部品が揃っているか、異常がないかを確認し作業を行ってください。
- ホイールベアリングの内径がφ14mm以上であることを確認してください。車種により使用できない場合があります。
- ホイールの状態、状況により本製品を使用できない場合があります。
- カラーでホイールを確実に固定したことを確認してから作業を行い、ホイールは必ずゆっくりと回転させてください。

2 各部の名称

■ 全体構成(完成図)

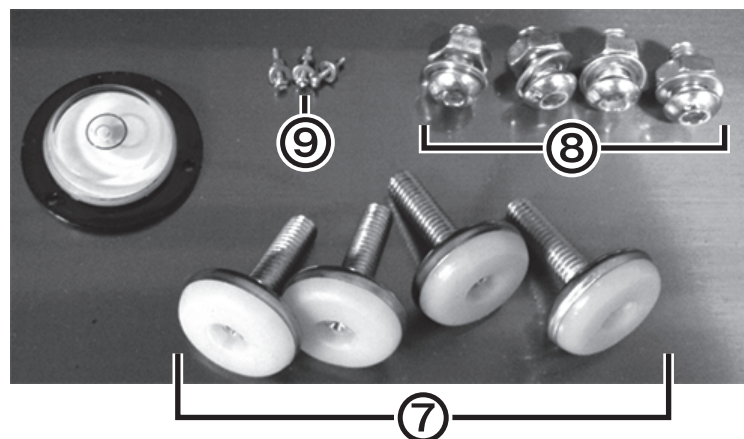


対応 サイズ	タイヤ直径Φ80cm以下
	タイヤ幅25cm以下
	ベアリング内径範囲 Φ14mm～30mm

①	フレーム
②	台座
③	水平器
④	シャフト
⑤	カラー
⑥	ゴムリング

■ 組立部品一覧

組立前に下図の部品が全て揃ってあることを確認してください。



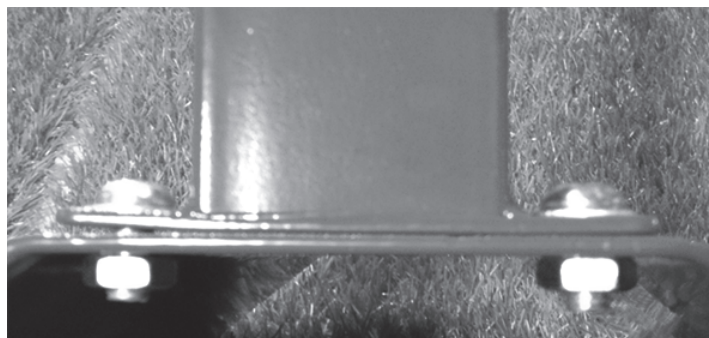
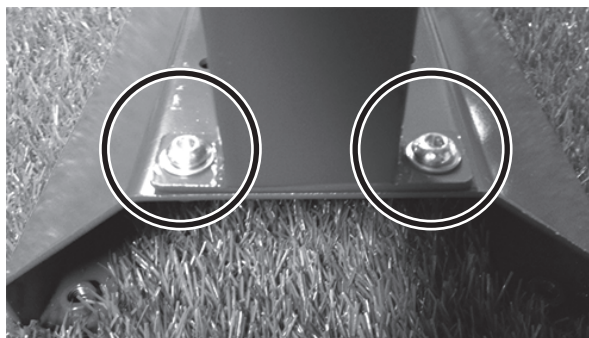
⑦	ゴム脚
⑧	フレーム用ネジ
⑨	水平器用ネジ
⑩	イモネジ
⑪	ゴムリング

3 組立て

組立部品一覧を参照し作業を行ってください。

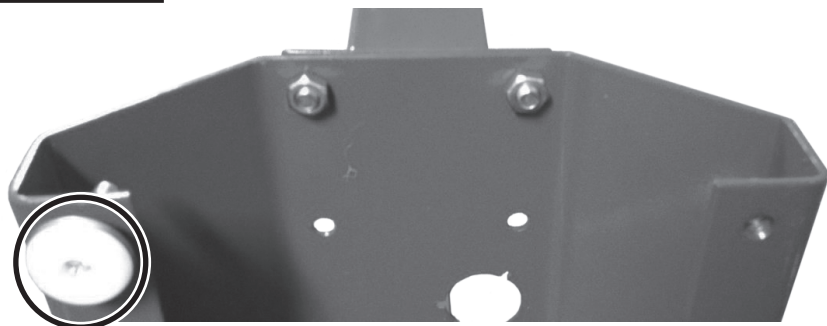
1.②の台座を水平な床に置き、①のフレーム2本を台座上の孔と合わせて固定し、⑧のネジで仮止めします。

⚠ 警告 ●作業時に手を挟まないように注意してください。



2.台座の下孔に⑦のゴム脚を取付けます。その後、③の水平器を台座に差し込み、⑨のネジでしっかりと固定します。

⚠ 注意 ●作業時に手を挟まないように注意してください。



3.④+⑤のシャフトとカラーセットを1で組立てたフレームの上に置きます。その後、水平器の中の中心のマルの中に、水泡が入る様にゴム脚の高さを調整します。水平器の中心のマルの中に水泡が入れば商品が水平になっています。

⚠ 注意 ●シャフトとカラーセットが落ちて破損しない様に注意してください。



4.商品が水平であることを確認し、1で仮止めしたネジを締めつけてください。締めつける際も水平になっているか確認し、もし水平になっていなければ⑦のゴム脚で高さ調整しながら水平にしてください。

4 使いかた

1. ホイールにシャフトを差し込む

- シャフトとホイールの中心が合うように取り付けます。

2. カラーをシャフトに通し、ホイールベアリングに差し込む

3. カラーの⑩イモネジでシャフトを固定する

- イモネジを時計回りに締め付け、シャフトをしっかりと固定し、抜けないことを確認してください。

4. ⑪ゴムリングをシャフトに通す

- カラーに当たるまでゴムリングを通してください。

5. フレームの両側にある2個のベアリングの間にシャフトを載せる

- 載せるときは、左右均等になる位置の台座の中心にホイールが来るようにセットしてください。

⚠ 警告

- 必ず左右2個のベアリングの間にシャフトがあることを確認してください。ホイールを回したときに飛び出したり脱落したりするなどしてけがをするおそれがあります。

6. ホイールを軽く回し、手で一旦止める

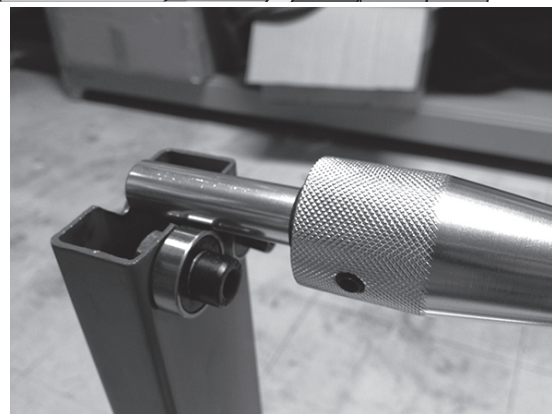
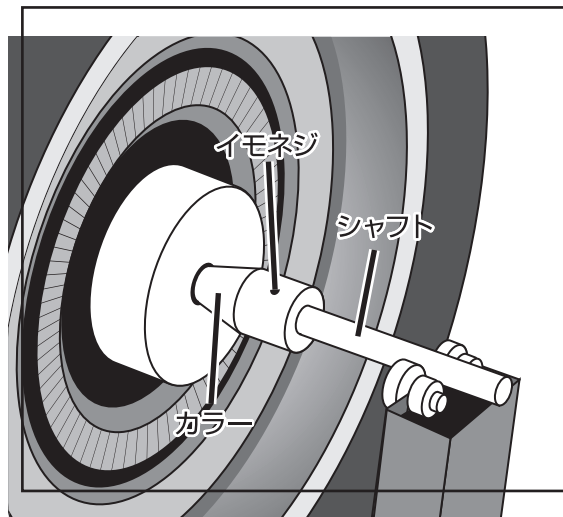
- 停止後、静かに手を離すとバランスが取れていないホイールは、一番重い部分が下になるように回ります。

7. 回転が停止したらバランスウエイトを取り付ける

- 下がった重い部分の真上の位置にバランスウエイトを貼り付けます。貼り付けるときはゴミや油分などをしっかりと取り除いてください。

8. 手順6、7をホイールが静止するまで繰り返す

- 手を離しても回転せず静止した状態になれば完了です。



■ 末長くご使用いただくためのご注意

- 定期的にシャフト、カラー、台座などの各部に損傷やゆがみ、破損がないか確認してください。
- ベアリングには定期的にオイルを注油し、正常に作動するかを確認してください。
- 本製品を長期間保管するときは、ウエスなどでシャフト、カラー、台座の汚れをきれいに拭き取り、湿気やホコリのない乾燥した場所で保管してください。また、短期長期に関わらず、シャフトや台座などが損傷しないように保管してください。
- 組立時のボルトやネジを、ゆるみによるガタツキがないか時々点検し、ゆるんでいたら締め付けてください。